

ドクター

Drと学ぶ わくわく おっぱいライフ

2015 12月6日(日)

デイサービスセンター花野光ヶ丘
(鹿児島市皆与志町 607)

主催 マタニティサポートカフェ鹿児島 (詩音助産院)

後援 鹿児島県助産師会



講師

わくたに きりこ
涌谷 桐子

IBCLC (国際認定ラクテーション・コンサルタント資格評議会)・産婦人科医
2008年～2011年 NPO 法人日本ラクテーション・コンサルタント協会 (JALC) 代表。
2008年～沖縄県立看護大学非常勤講師。
2003年12月に脳出血になり、右半身不随。著書に『ドクター-KIRIKOのおっぱい育て』
また、各地でテキストにも採用されている『母乳育児支援スタンダード第2版』の編集委員。
女性の人生に寄り添える産婦人科医になりたいをモットーに考えています。
母乳育児支援を学ぶことは「支援とは何か」を深く学ぶことだと気づき、以来
母乳育児支援にはまっています。



デイサービスセンター花野光ヶ丘

- ◎ バスでお越しの方
→いわさきバスネットワーク「花野団地中央」バス停より徒歩5分。
- ◎ お車でお越しの方
→国道3号線「花野口」より花野団地へ入り、地図を参考にお越しください。



— 第1部 —
公開講座
10:00 - 12:00

「Dr.KIRIKO と学ぶわくわくおっぱいライフ」

対象：一般の方 (プレママ・ママ・興味のある方)・医療関係者
会費：3,500円 (資料・当日飲み物など含む)
定員：30名程度

「おっぱい」は赤ちゃん和妈妈をつなぐ大切なもの。でも、母乳育児に関しては myth (神話) のように語られていることも多いと感じませんか? 医学的な知識にもとづいた、わかりやすい言葉で解説してもらいながら、おっぱいの仕組みや母乳育児のコツを学びましょう。

— 第2部 —
医療者セミナー
13:00 - 15:30

「わくわくおっぱいライフを支援するための基礎知識」

対象：医師・助産師・看護師などの医療関係者
会費：5,000円 (資料・当日飲み物など含む)
定員：30名程度

母親が安心して子育てをワクワク過ごせるように、母乳育児 (支援) について感じた疑問や質問、コミュニケーションのノウハウを、みんなで考えて行ける場を作ります。
※ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会 (IBLCE) の継続教育単位での学習会です。(申請中)
また、セミナー後半は交流会に移行します。和やかな雰囲気なかで、共に交流しませんか? 多職種間の連携を強め、心が充実しパワーが出る医療現場を実現するために、自由で積極的なコミュニケーションの場をご用意します。(名刺をお持ちください)

申し込み方法

11月30日までに詩音助産院HPの専用フォームから電話でお申込みください。その後の振り込み確認にて受付とします。

※電話はすぐには取れないことがあります。その場合は留守電に連絡先などのメッセージを残してください。

【お問い合わせ / 申込み先】

詩音助産院
090-9791-8051 (大村)
m.sc.kagoshima@gmail.com

http://baby-shion.net



母乳育児 Yes or No ?

以下の問いが正しいか正しくないか考え、○をつけておきましょう。マタニティサポートカフェ当日、Kiriko先生に解説していただきます。おたのしみに♪

01

◎日本で販売されている人工乳は改良が加えられて、母乳と遜色のないものになっている。

Yes 正しい

No 正しくない

02

◎妊娠中に乳首の手入れをするかどうかで、産んだ後の母乳の出が変わる。

Yes 正しい

No 正しくない

03

◎乳房の大きさと、母乳の出は関係しない。

Yes 正しい

No 正しくない

04

◎生まれてすぐの元気な赤ちゃんは、自分の力で母親の乳房まで移動することができる。

Yes 正しい

No 正しくない

05

◎初乳は少ししかでないので、糖水や人工乳を足す必要がある。

Yes 正しい

No 正しくない

06

◎母乳の出をよくするためには乳房マッサージが必須である。

Yes 正しい

No 正しくない

07

◎授乳は3時間おきに、左右5～10分くらいずつするのがよい。

Yes 正しい

No 正しくない

08

◎乳腺炎になるのを予防するためには、脂っこいもの、カロリーの高いものを避けることが必要。

Yes 正しい

No 正しくない

09

◎授乳中に妊娠したら、授乳をやめなければならない。

Yes 正しい

No 正しくない

10

◎子どもが1歳くらいになると母乳は薄くなり、授乳は「精神的安定を与える」以外の意味がなくなってくる。

Yes 正しい

No 正しくない



母乳育児支援ツール

「あむあむおっぴ」

東日本大震災被災女性支援の「毛糸のおっぴプロジェクト」で作られました。当日販売もございます。 大：2,000円 / 小：1,200円

マタニティサポートカフェに参加しませんか？

『お産を取り巻く状況が急激に変化する今だからこそ、職場や職種を超えた仲間を作りたい！』

フラットな立場で語り合い、それぞれのできる範囲を理解し、想いを一緒にできたら鹿児島のお産環境はもっと良くなるはず。FBページでの情報交換と、年2～4回程度勉強会や異業種交流会を開催しています。

※次回開催は、5月下旬ごろを予定しています。情報やお知らせをご希望の方は、事務局までお気軽にお問い合わせください。

MSC
Maternity Support Cafe
For KAGOSHIMA
For Mama & Medical personnel